

テレビでは伝えられない真実を！

# 被災地の水産加工業 経営者たちの戦いの記録

## 塩竈の笹蒲製造業者が辿った 再建資金調達の険しい道のり



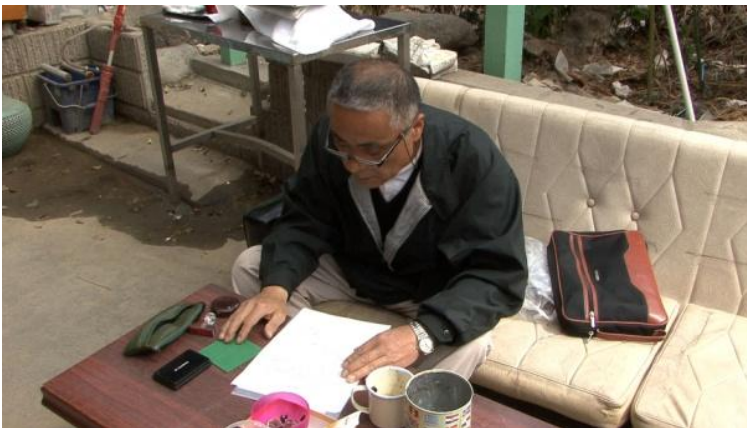
塩竈湾に面した工場は、津波の直撃を受け壊滅状況に。新工場は内陸部に建設計画をしたが、十分な敷地を確保出来ず、ダブルローンの返済を考慮して元の場所に建てる事になった。

### キビシイ資金調達・・・

**銀行** 長い付き合いの地元銀行からは、借入れは出来なかった。

**補助金** 第1次のグループ補助金申請は受理されなかった。資金のメドを総て失い、落ち込む日々が続いた。だが奇跡的に塩竈の練物組合は第2次の補助金申請が受理される。

**高騰する費用** しかし、建材と人件費、追加工事で更なる資金6千万円が必要となった。



### 工場の完成は、時間との戦い！

カネコ橋沼商店の笹蒲は、観光地やサービスエリアの土産物として販売していた。

売上に貢献する時期は、ゴールデンウィーク、お中元、紅葉の行楽期、お歳暮など。何としてもGWには生産を間に合わせたかった。

笹蒲の製造機1ラインは6千万円、借金返済のためには2ライン1億2千万円が必要。工場はGW3日前にギリギリ完成した！！



GWの店頭に並んだ商品



1基6千万円のライン2基